

正願寺通信

●秋季彼岸会法要

●豊橋別院報恩講での帰敬式

●御坊さん秋まつり

●クイズで考える真宗基礎講座

この『正願寺通信』は、ご縁のあるごなたにもお配りします。ご希望の方はご連絡ください。



発行者: 真宗大谷派 正願寺 住職 三保谷 順
〒442-0862 豊川市市田町北之坪1-1
TEL 0533-86-3659 FAX 86-3668
Mail mipomail@cream.plala.or.jp

疑謗為縁

疑謗を縁と為す

明日死ぬかのように

生きる

永遠に生きるかのように

学ぶ

今回の言葉は、マハトマ・ガンジー(1869—1948)の言葉です。ガンジーはインドの政治指導者で、インド独立の父と言われます。不服従運動・非暴力運動などでイギリスからの独立を果たしました。ガンジーはヒンドゥー教で、厳格な菜食主義者としても有名です。しかし、パキスタン独立運動のさ中、そのヒンドゥー教の原理主義者

により射殺されてしまいます。78歳でした。そのガンジーの言葉だと言われています。

私にはこの言葉が、「本当に今したい(しなければならぬ)事をしなさい。そしてそのために、どこまでも学び続けなさい」と聞こえてきます。それは、「今しようとしていることはあなたの本当にしたいことなのですか」という事でしょう。

あるいは、「明日いのちが終わっても後悔しないように今日を生きなさい。そしてそのために、その生きる意欲のため、どこまでも問い続けなさい」そのようにも聞こえてきます。これは、私の大切な言葉の一つです。

真宗入門

御今日のつどいご案内

9月のテーマ

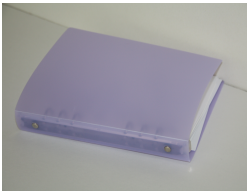
超人門

大切な言葉に出会おう②

「一言」との出会いが人生を変える。ナムアミタブツの教えは、そういう教えです。

その第2回目。今日(8月23日)のNHK「あさイチ」で「教えて自分応援ソング」がありました。今回の内容は「教えて自分応援メッセージ」という事です。さあ、大切な「一言」に出会いましょう。御命日のつどいは、どなたでも気軽に御参りできる「つどい」です。お数珠と『浄土真宗学習ノート』・勤行本だけお持ちいただければ大丈夫。日時は28日午前10時30分から11時40分までです。

なお、『浄土真宗学習ノート』を当日プレゼントしています。是非この機会にお参りください。



行事のご案内

9月の行事

本堂仏具のおみがき

9月の正願寺秋季彼岸会法要に向けて御仏具のおみがきとお掃除をします。

「おみがき」とは、主に真鍮製の仏具の汚れを磨いて取り、綺麗な御仏具で法要をお迎えするための行事です。新型コロナウイルス感染者が増えているようです。できればマスク着用をお願いします。お掃除等もします。汚れても大丈夫な服装でお気軽にご参加ください。

始まり時間は目安です。終了後、お茶とお菓子の茶話会があります。色々な方とお知り合いになれます。新しく正願寺とのご縁ができた方も、お気軽にどうぞ。

日時 9月15日(日)
時間 午前9時から
1時間ほど

秋季彼岸会法要厳修

秋季彼岸会法要を勤めます。

私たちのいる苦悩と迷いのこの世界を「此岸^{しがん}」と言い、川をはさみ対岸の苦悩なき仏の世界を「彼岸」と言います。

この時期は阿弥陀仏の西方浄土の方角に太陽が沈みます。西方浄土とは、多くの人たちが帰っていかれ、私も帰っていく彼岸の世界です。

私たちの世界は迷いと苦しみの世界であると、きちつと見定めることがまず大切です。私たちは、人として生まれてきたことを、どこまで丁寧に生きようとしているでしょうか。そして世界は悲惨な状態です。それを作り出しているのも、私たち一人ひとりです。

その私たちに、『清らかな意欲の世界「彼岸」がありますよ』と仏様は教えて下さいました。その彼岸に向かって歩みだそうとする、それはお



互いに傷つけあつてしまう自身と他者とがともどもに開放されていく世界(彼岸)を生き方の中心とするという事です。そのように人生に決着する、それが「仏法聴聞」です。人生を掛け大事な教へに出会う場です。どうぞ聴聞ください。

ご法話の小谷先生は、私たちが普段生活の中で出会っていることを通して、仏教の教えを生きる姿を語っていただけます。

なお、門徒会館に「お志」の受付を設けます。

日時 9月23日(月)

午後1時30分から法要

法話 小谷香示師

(二色町 明榮寺住職)

持ち物

念珠・勤行本(あれば)

※「お志」もあわせてお願いいたします。

新型コロナウイルス感染者がまた増えてきています。本堂に入る時はアルコールで手を消毒し、マスクの着用をお願いいたします。

その他の「案内」

豊橋別院報恩講での 帰敬式の「案内」

豊橋別院では、毎年10月25日から28日の日程で報恩講を勤めています。その報恩講最終日午前中には、左記の通り本山御鍵役をお迎えして法名をいただく「帰敬式(お髪そり)」の儀式が行われます。

「帰敬式」とは、仏様に帰依を表す儀式で、多くの場合、ご葬儀に際して行われますが、それは生前に間に合わなかったということ、本来帰敬式は生前に受けるものです。その時にご法名を頂きます。

詳細は次の通りです。ご受

式いただき、もう一度人生の

スタートを切ってください。

なお、申し込まれた方には

事前の説明会もあります。

日時 10月28日(月)

午前10時30分

(受付 9時30分)

冥加金

21歳以上 2万円

20歳以下 1万5千円

締切 9月23日

お寺に申込用紙があります。

御坊さん秋まつり

豊橋別院では、「御坊さん秋まつり」を次のとおり開催します。自由に参加できます。

日時 9月28日(土)

午後1時から

催し物(二部有料)

市民公開講座(1時30分)

講師 落合恵子さん

「生命(いのち)の

感受性」

磨いてますか」

※聴講無料



©神ノ川智星

大神楽・沖縄エイサー

ミニ縁日など

行き方 公共交通機関をご

利用ください。

自家用車の方は花園駐

車場ビル(下記地図参

照をご利用ください。無料駐車券をお渡しします。



『クイズで考える 真宗基礎講座』

岡崎教区第四組(豊橋市・豊川市・新城市にある17カ寺のグループ)では、多くの人に浄土真宗に親しんでもらおうと、次の行事を企画しました。名称は『クイズで考える真宗基礎講座』です。来年の



2月から6月の月末、土曜日の夕刻の5回の講座です。クイズ番組のようなことを考えています。お寺にチラシがあります。どうぞお気軽にお申し込みください。

あとがき

何とかお盆を乗り切りました。暑い夏だったけど、たいして疲れも出ていないし、まだまだいけるのかな、など思っています。さあ今から。そういえば、毎年8月第一日曜日から6時は、蒲郡のお寺で暁天講座のご法話でした。講題は「今でしょ」。



マハトマガンジー。歴史や歴史上の人物にあまり関心なかった十代でしたが、教科書やテレビ、新聞で耳聞き「すごい人だな」「素晴らしい人だな」と興味を持ち図書館で読みました。子供が生まれ古本屋で伝記を見つけ購入。あの頃と感じが変わる所もあるけれど、やっぱり強くて優しい素晴らしい人です。

